

科目ナンバリング		U-LAS03 10005 SB48							
授業科目名 <英訳>		外国文献研究（教育・英）II-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Education, English)II-E1				担当者所属 職名・氏名		教育学研究科 准教授 VAN STEENPAAL , Niels	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)		外国文献研究		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
本授業では、英語で書かれた教育文化史関連の図書を通して、教育文化史の基礎観念を展望し、学生各自の問題関心と繋げて考えることを目標とする。本年度で採用するテキストは、十八世紀の啓蒙思想の現代的意味を多面的に検討したものである。取り扱われている問題（「言語」「情報」「物語」等）には普遍性があるため、現代教育に照らして検討する機会としたい。テキストの熟読という個人作業に加えて、グループによる議論・調査も行う。									
【到達目標】									
(1)教育史という分野の専門用語、前提、「物語」が理解できる。 (2)歴史を通じて現代的な問題について考えるスキルを身につける。 (3)調査のための「多読」を通して、学術英語の多様なスタイルに馴れると同時に、精読と速読を適宜に使い分けるスキルを身に付ける。									
【授業計画と内容】									
第1回 イントロダクション 第2回 解説講義 第3回 グループ分け、テキスト分担など 第4～14回 テキスト熟読・調査・議論 第15回 課題提出 第16回 フィードバック									
【履修要件】									
基礎的な英語能力があり、二回生以上であること。									
【成績評価の方法・観点】									
40%個人作業：読書レポート、授業参加時の態度 60%グループ作業：課題研究 （4回以上の欠席で不合格）									
【教科書】									
授業中に指示する									
【授業外学修（予習・復習）等】									
(1) テキストの熟読（個人） (2) 「読書レポート」の作成（個人） (3) 課題研究の作成（グループ）									
【その他（オフィスアワー等）】									
授業に関する質問や面談依頼を随時メールで受け付ける。しかし、メールを執筆した際、「大学」という文脈に相応しい文面になっているかどうかを、十分確認した上でご送信ください。大学マナーに満たないメールを、やり直していただくことになるので、ご注意ください。									
外国文献研究（教育・英）II-E1(2)へ続く↓↓↓									

外国文献研究（教育・英）Ⅱ-E1(2)

[主要授業科目（学部・学科名）]